

# 令和 7 年小田原市議会 6 月定例会 厚生文教常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
コミュニティ助成事業について（地区公民館支援事業）	生涯学習課	1
小田原スポーツ会館改修費補助事業について	スポーツ課	3
物価高騰対応支援給付金給付事業（不足額給付）について	福祉政策課	5
予防接種事業（新型コロナウイルス感染症）について	健康づくり課	8
民間保育所建設費補助金（荻窪保育園大規模修繕）について	保 育 課	9
就学前教育・保育施設再編整備事業（橘地域認定こども園整備事業）について		11
新しい地方経済・生活環境創生交付金(デジタル実装型 【TYPE 1】 優良モデル導入支援型)について	経 営 管 理 課	13
神奈川県地域医療介護総合確保基金事業費補助金（県西地域病床機能分化・連携推進事業）について		15
三の丸小学校放課後児童クラブ移設及び普通教室増設事業について	教育総務課	16
酒匂中学校給食受入室エレベーター更新事業について	保健給食課	18

令和 7 年 6 月 13 日

## コミュニティ助成事業について (地区公民館支援事業)

### 1 コミュニティ助成事業実施主体

一般財団法人自治総合センター

### 2 コミュニティ助成事業実施趣旨

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与すること。

### 3 令和7年度コミュニティ助成事業活用状況

事業メニュー	事業概要	所管課
一般コミュニティ助成事業	<p>自治会活動における広報紙や回覧等の作成事務に必要な印刷機の購入費を補助することにより、地域の広報活動を支援し、もって地域住民の情報共有やコミュニティ活動の活性化を図る。</p> <p>[活用事業] カラー印刷機の購入            [対象団体] 富水地区自治会連合会            [助成金額] 2,200千円（予算額2,200千円）            ※助成要件… 1件につき1,000千円から2,500千円まで。（補助率10/10）            [設置場所] 城北タウンセンターいずみ            1階（予定）</p>	市民部 地域政策課

事業メニュー	事業概要	所管課
<p>コミュニテイ センター助成 事業</p>	<p>市道0032道路改良事業による道路拡幅に伴い、久野中宿公民館を取り壊し、新築することから、自治会等の活動支援として、補助金を交付する。</p> <p>[活用事業] 公民館の新築 [対象団体] 久野中宿自治会 [助成金額] 17,900千円(事業費29,991千円) ※助成要件…対象となる事業費の5分の3以内に相当する額。ただし、20,000千円まで。 [建設場所] 4位置図のとおり</p>	<p>文化部 生涯学習課</p>

#### 4 位置図



# 小田原スポーツ会館改修費補助事業について

## 1 目的

小田原スポーツ会館は、社会体育施設が十分に整備されていなかった当時の本市において、スポーツ振興を目的として、財団法人小田原市事業協会により、昭和 54 年（1979 年）に建設された。しかし、建設から 46 年が経過した現在、老朽化が進み、雨漏りなどの問題が発生している。このため、施設所有者である一般財団法人小田原市事業協会（以下「事業協会」という）が施設の大規模修繕を行うにあたり、国の交付金を活用する機会を捉えて、本市が支援を行い、利用者である市民へのサービス向上を図る。

## 2 事業概要

事業協会による小田原スポーツ会館の屋根、壁面などの改修工事に際して、国の交付金を活用し、間接補助事業による支援を行う。

## 3 予算額

172,168 千円

（令和 7～8 年度継続事業 継続費設定額 197,000 千円）

内訳 令和 7 年度 実施設計、屋根改修等工事、外壁改修工事、工事監理  
令和 8 年度 屋根改修等工事、外壁改修工事、工事監理



# 物価高騰対応支援給付金給付事業（不足額給付）について

## 1 事業概要

- (1) 物価高騰に対する支援として、所得税及び個人住民税所得割の課税世帯で、令和6年度に支給された定額減税に伴う調整給付金（当初給付）の支給額に不足が生じる者に差額を追加で支給する。
- (2) 本人及び扶養親族として定額減税対象外であり、かつ低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当しなかった者に対し、1人あたり原則4万円を支給する。

## 2 対象

令和7年1月1日に小田原市に住所を有する次の者

- (1) 当初給付の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額（令和6年分推計所得税額）を用いて算定したことなどにより、令和6年分所得税額及び定額減税の実績額等が確定したのちに、本来給付すべき額と当初給付額との間で差額（不足額）が生じた者
- (2) 給付要件（定額減税対象外であり、かつ低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当しなかった者）を満たすことが確認できた者

## 3 支給額

- (1) 「不足額給付時における調整給付所要額」から「当初給付時における調整給付所要額」を差し引いた額
- (2) 原則4万円（令和6年1月1日時点で国外居住者であった場合には3万円）

#### 4 申請方法等

- (1) 当初給付の実施主体が小田原市の者（令和6年1月1日に小田原市に住所を有する者）

課税情報をもとに対象者を抽出し、本市の給付金を受給した実績を有する口座または公金受取口座がある者については、支払予定通知を発送し、期限内に口座変更等の申し出がない者についてはそのまま支給

それ以外の者には、支給要件確認書を送付し、確認書の返送されたものから支給

- (2) 当初給付の実施主体が小田原市以外の者

当初給付額を証明できる書類を添付の上、申請書を提出し、支給要件が確認されたものから支給

- (3) 給付要件を確認して給付する必要がある者

支給要件に該当することを証明する書類を添付して申請書を提出し、支給要件が確認されたものから支給

#### 5 申請期限

令和7年10月31日

#### 6 支給件数（見込み）

- (1) 本来給付すべき額と当初給付額との間で差額が生じた者

24,650人（扶養義務者含む）

- (2) 給付要件を確認して給付する必要がある者

1,850人

## 7 予算額

1,139,500千円

(内訳)

需用費 (消耗品等)

役務費 (郵便料等)

委託料 (事務処理等)

負担金補助及び交付金 (給付金)

## 8 財 源

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 (国10/10)

## 9 スケジュール (予定)

令和7年6月 業務委託契約

8月上旬 通知発送、申請受付開始

8月下旬 振込開始 (初回)

# 予防接種事業（新型コロナウイルス感染症）について

## 1 目的

高齢者等における新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防するため、定期接種を実施する。

## 2 補正の経緯

新型コロナウイルス感染症の定期接種は、令和6年度秋から開始されたため、令和7年度当初予算編成時には、接種実績を把握できなかったこと等から、事業費の多くを占める接種委託料等費用の予算計上を見送った。

令和7年度の定期接種も秋から開始される見込であることから、令和6年度接種実績等を踏まえ補正予算を計上する。

## 3 事業概要

- (1) 対象者 65歳以上の方、60歳～64歳で一定の基礎疾患を有する方
- (2) 自己負担金 60歳～74歳 5,100円（予定）  
75歳以上 3,400円（予定）
- (3) 接種期間 令和7年10月1日～令和8年2月28日（予定）

## 4 予算額

95,862千円 接種委託料、会計年度任用職員経費

# 民間保育所建設費補助金（荻窪保育園大規模修繕）について

## 1 目的

本補助金は、待機児童解消のための保育所の創設や老朽化に伴う大規模修繕など、民間保育所などの施設整備、環境改善を促進し、児童福祉の向上に資することを目的としている。

この度、竣工から50年以上が経過し、老朽化が進む園舎（旧耐震建築）の耐震補強、外壁防水塗装工事及び設備改修に要する費用の一部を、国の就学前教育・保育施設整備交付金を財源に補助する。

## 2 対象施設

- (1) 施設名等 荻窪保育園（荻窪 542 番地 5）
- (2) 設置者 社会福祉法人 荻窪保育園
- (3) 構造等 鉄筋コンクリート造3階建 延床 812.67 m<sup>2</sup>（1971年築）
- (4) 定員 150人
- (5) 位置図



### 3 予算額

27,812 千円（令和7年度分）※継続費総額 114,453 千円

<継続費内訳>

（単位：千円）

年度	年割額	左の財源内訳		
		国庫支出金	地方債	一般財源
7	27,812	18,541	8,800	471
8	86,641	57,760	27,700	1,181
計	114,453	76,301	36,500	1,652

※国庫補助対象事業費の上限額 152,603 千円の 3 / 4 を国・市で負担

（負担割合：国 1 / 2、市 1 / 4、事業者 1 / 4）

### 4 スケジュール

令和7年6月 委託業者決定・設計業務着手

令和8年1月 施工業者決定・工事着手

11月 工事完了

## 就学前教育・保育施設再編整備事業 (橘地域認定こども園整備事業) について

### 1 事業概要

建物の引き渡しを受ける令和8年2月以降の機械警備業務と高圧受電に伴う自家用電気工作物保安業務を行うほか、児童送迎用の駐車場を確保するため、民間所有地を借り上げて、駐車場を整備する。なお、駐車場の一部については、開園後の職員用の駐車場としての活用も予定している。

### 2 予算額

11,814 千円

内訳	委託料	379千円	機械警備（令和7年度～12年度 債務負担行為設定 限度額 1,532 千円） 自家用電気工作物保安業務
	使用料及び賃借料	565千円	土地借上料（3か所）
	工事請負費	10,870千円	駐車場整備工事（3か所）

### 3 駐車場の概要

	駐車台数 (予定)	住所
駐車場①	8 台	小船 1 7 4 - 2
駐車場②	7 台	小船 1 7 2 - 7、8
駐車場③	7 台	小船 6 4 8 - 9



# 新しい地方経済・生活環境創生交付金(デジタル実装型 【TYPE 1】優良モデル導入支援型)について

## 1 交付金の概要

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を国が交付金により支援を行うもの。(旧デジタル田園都市国家構想交付金)

## 2 交付金額

99,306千円(総事業費 198,612千円、交付決定日 令和7年4月1日)

## 3 交付対象医療機器等

### (1) 搬送ロボット

薬剤及び検体の定時搬送に利用する。薬剤物流では、小荷物搬送システム(ボックスエレベータ)に比べて、イニシャル・ランニング共に削減が図られる。検体物流では、早朝に看護師が行う病棟から検査部門への搬送業務の負担軽減が図られる。

<新病院における物流の分担イメージ>

搬送物	搬送場所	定時搬送	臨時・緊急搬送
薬剤物流	現病院	ボックスエレベータ	人(医薬品物流管理業務委託者)
	新病院	搬送ロボット	気送管
検体物流	現病院	人(看護師等)	人(看護師等)
	新病院	搬送ロボット	気送管

## (2) 患者アプリ（通院支援システム）

待ち時間の有効活用や時間短縮、通院の利便性の向上と混雑緩和を行いつつ、オンライン診療により重度障害者などへの遠隔診療を可能にし、多様な患者の状況に寄り添った病院運営に資するシステムを導入する。

### <主な機能>

主な機能	メリット等
予約表示・診察状況お知らせ	アプリから予約を確認できる事で予約忘れを防止する。待ち状況をアプリで確認出来、順番が近づくと自動通知されるため、順番待ち時間を有効活用できる。
オンライン診療	来院することなくオンラインを活用することにより診療を可能とするもので、通院にかかるお金、時間といったコストの削減が出来るだけでなく、待ち時間がないことによる患者負担の軽減や医療従事者が対面診療を必要とする重症患者に集中することができる環境が整う。
らくらく会計（後払い）	アプリにクレジットカードを登録することにより病院側で当日中に設定する決済タイミングで引き落としをするもので、患者は会計を待たずに帰ることが出来、病院側は計算業務をオフピークに実施できる。
その他の機能	<ul style="list-style-type: none"><li>・スマホが診察券代わりになる「スマート診察券」</li><li>・情報サイトにアクセスできる「コンテンツ表示」</li><li>・患者への「メッセージ配信」</li><li>・家族で情報が共有できる「家族登録」等</li></ul>

# 神奈川県地域医療介護総合確保基金事業費補助金 (県西地域病床機能分化・連携推進事業) について

## 1 補助金の概要

県西地域の地域医療構想の実現に資するよう、地域における連携・協力体制の構築に向けた取組を支援するため、神奈川県地域医療介護総合確保基金事業費補助金の中に県西地域病床機能分化・連携推進事業が創設された。

新病院において、救急医療の強化・拡充を図るとともに、地域がん診療連携拠点病院として県西地域におけるがん医療の集約化を行うことを目的に、医療機器の購入費に対し交付される。

## 2 補助金額

850,000 千円

(総事業費 2,024,000 千円、交付決定日 令和7年4月1日)

※補助率 1 / 2 (上限 850,000 千円)

## 3 補助対象機器

No.	導入機器名称	導入目的
1	血管造影撮影装置 (ハイブリッド手術室)	救急医療の強化・拡充
2	血管造影撮影装置 (ハイブリッドER)	
3	血管造影撮影装置	
4	X線一般撮影装置	
5	放射線治療装置 (高精度機能化)	がん医療の集約化
6	核医学検査装置	
7	陽電子放射線断層撮影装置	

# 三の丸小学校放課後児童クラブ移設 及び普通教室増設事業について

## 1 事業概要

三の丸小学校については、児童数の増加に伴い令和8年度に普通教室が2教室不足することが見込まれるが、校内の他室等の転用による普通教室の確保が困難なため、令和7年度中に放課後児童クラブ室の一部を移設し、クラブ室を普通教室（2教室）に改装するとともに、学習用端末を使用するための校内無線アクセスポイント等を増設する。

## 2 放課後児童クラブの移設先

- (1) 所在等 小田原市本町3丁目6番20号（鉄筋コンクリート造3階建）
- (2) 所有・管理 （株）藤和不動産
- (3) 占有面積 約411㎡（1階一部、2階及び3階）



### 3 事業費 37,970 千円

[内 訳]

放課後児童健全育成事業 8,164 千円

放課後児童クラブ移設事業費（建物等賃借料、備品購入費等）

小学校施設維持・管理事業 28,156 千円

普通教室増設委託料

I C T 活用教育推進事業 1,650 千円

校内無線アクセスポイント増設等委託料

### 4 財 源

子ども・子育て支援交付金（国・県各 1 / 3）

※放課後児童クラブ移設事業費のみ

### 5 スケジュール

令和 7 年 11 月 移設先での建物等賃貸借開始

移設先での運営準備・利用者等見学会開催

12 月 移設先での運営開始

普通教室増設着工

令和 8 年 3 月 普通教室増設完了

校内無線アクセスポイント増設等着工・完了

# 酒匂中学校給食受入室エレベーター更新事業について

## 1 事業概要

中学校の給食受入室エレベーターについては、老朽化が著しく、優先順位をつけて順次更新を行うこととしている。

酒匂中学校の給食受入室エレベーターは、昭和 57 年度に設置され、令和 6 年度末にかけて不具合が生じているが、型式が古く既に部品供給が終了しており、部品交換が不可能であるため、早急に更新を行う。

## 2 工事内容

受入室エレベーターの内部更新(制御盤、モーター一体型巻上機等の更新)

## 3 予算額

工事請負費 10,090千円(令和7~8年度継続事業 継続費設定額 25,226千円)

(単位 千円)

年 度	事業費	地方債	一般財源
令和7年度	10,090	9,400	690
令和8年度	15,136	14,100	1,036
合 計	25,226	23,500	1,726

## 4 スケジュール

令和7年11月 契約締結

令和8年9月 工事完了

